

緩和ケアチーム

緩和ケアチームもNSTと同様に病棟毎に編成しています。当院の病床規模ですと回復期リハビリテーション病棟を除くすべての病棟に対象となる患者様の入院が発生するからです。

各病棟担当の薬剤師がオピオイドによる疼痛管理はもちろん、身体的な症状や精神的な苦痛にも全人的なアプローチを緩和ケアチームの一員となって取り組んでいます。

薬剤部が事務局となって緩和ケア委員会（現在はがん治療を総合的に検討する委員会になっています）を設置しました。各病棟での緩和ケアチームの取り組みの標準化とケアに用いるツール（疼痛継続アセスメントシート、緩和ケア週間カンファレンスシート等）の開発、スタッフ教育の研修会の開催などを行っています。



疼痛継続アセスメントシート

緩和ケア週間カンファレンスシート